消防技術戦略会議について

総務省消防庁

消防技術戦略会議について

目的

消防分野における新技術の研究開発・実用化や現場導入を推進していくため、科学技術の進展を踏まえ、中長期的視点に立って、消防技術戦略のあり方について検討

主な検討項目

次の事項について議論

- (1) 中長期的な視点に立った消防技術戦略のあり方に関する事
- (2) 消防技術の重点分野に関する事
- (3) 関係機関との相互連携に関する事
- (4) 新技術の消防活動の現場への実装・導入に関する事
- (5) (1)から(4)の実施状況に関する事
- (6) その他消防技術に関する事

議論の進め方

対応すべき課題や環境変化

従来の消防の活動・業務の中で現場が抱えているニーズ

消防を取り巻く環境の変化に伴い今後対応が求められる課題、顕在化していくであろうニーズ

様々な分野における技術革新によるこれまでになかった新技術の登場

課題や環境変化に対応するための技術

既存の消防技術の進化

【例】消防車両、救助用資機材等の現場ニーズを踏まえた進化など

他分野も含めた技術の活用・転用

【例】マイナンバーカードの救急業務への活用
ドライブレコーダー映像の指令業務への活用など

これまでになかった新技術の導入

中長期的視点に立った消防技術のあり方について議論

次回以降の会議について

本日(第1回)

- 現在の現場ニーズと既存の消防技術の進化
- 消防を取り巻く環境の変化

次回以降

- AI、ロボティクス、防災など各専門分野における研究・技術動向
- 新技術の実用化に向けた各研究機関の取組
- 消防機関における新たな技術の現場導入に係る課題
＜新たな技術の現場導入に係る過程(イメージ)＞
選定 → 性能等の検証 → 運用方法・配備隊等の検討 → 訓練による習熟 → 現場での使用

- 消防技術のあり方に係る議論
 - ・中長期的視点に立って取り組むべき課題
 - ・当面取り組むべき課題

- 消防技術戦略のとりまとめに向けた議論